

たまふ

【四段活用】

〔本〕お与えになる・くださる

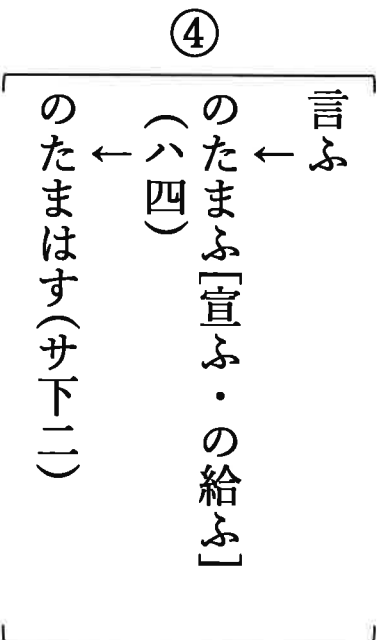
〔補〕おくになる・おこなさる

※「たぶ」は「たまふ」↓「たうぶ」↓「たんぶ」↓「たぶ」と変化した。

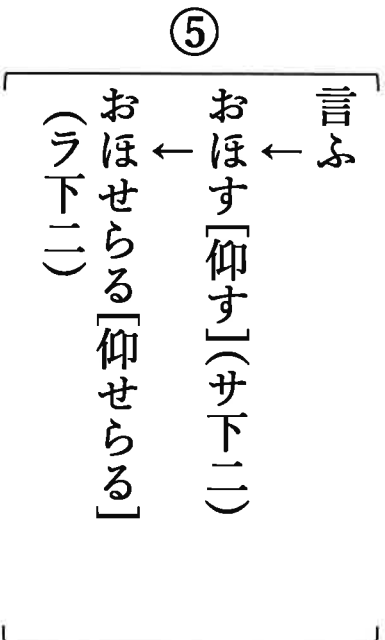
たまはす

〔本〕お与えになる・くださる

※「たまふ」は【下二段活用】で謙讓語の用法もあるので注意!



おっしゃる



①おっしゃる ②命令する

※「仰せ給ふ」という形でも使われる。「仰せらる」の「らる」は絶対尊敬!

⑥

思ふ ← 思すおも [思ほす]おも (サ四)
 ← 思しおも 召すめ (サ四)

お思いになる

⑦

見る ← 御覧ごらんず (サ変)

ご覧になる

⑧

寝ぬ・寝いぬ ← 大殿おほどのごもる (ラ四)

おやすみになる

⑨

遊ぶ ← 文学・芸能方面のことを
 あそあそばす [遊あそばす] (サ四)

本

- ① (和歌を) お詠みになる
- ② (漢詩を) お作りになる
- ③ (楽器を) お弾きになる
- ④ (文字を) お書きになる
- ⑤ なさる

⑩

聞く ← 聞こす (サ四)
 ← 聞こしめす (サ四)

- 聞こしめす
 (「聞こす」は①だけ覚えておく)
- ① お聞きになる
 - ② 「飲む」「食ふ」の尊敬語「お飲みになる・召し上がる」
 - ③ 「治む」の尊敬語「お治めになる」

⑪

しる「知る／領る」
←
しろしめす(サ四)
(しらしめす)

- ①知っていらっしやる・ご存じである
- ②お治めになる

⑫

遣^ヤる
←
つかはす「遣はす・使はす」
(サ四)

(人を)おやりになる(〓行かせる・派遣する・贈る)

⑬

呼ぶ
←
めす「召す」(サ四)

- ①お呼びになる
- ②お取り寄せになる
- ③へ「飲む」「食ふ」「着る」「乗る」の尊敬語

⑭

飲む・食ふ・着る・乗る
←
※たてまつる(ラ四)「奉る」

お飲みになる・召し上がる・お召しになる・お乗りになる
※「たてまつる」は通常謙讓語で出る場合が多いので、この用法には注意!

⑮

飲む・食ふ・す
←
※まゐる「参る」(ラ四)

お飲みになる・召し上がる・なさる
※「まゐる」も通常謙讓語で出る場合が多いので、この用法には注意!
cf. ものまゐる(〓食事を召し上がる)